太田ism「さ・わ・や・か」太田

コツコツ とことん

大仙市立太田中学校
令和5年3月28日
NO. 140
最終号

うららかに　たくましく ～耕し　萌えたち　みのらせ　さきみだる～

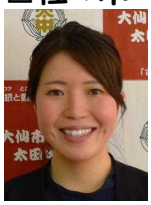
感謝と敬愛の思いを胸に
太田中を忘れない！

既に新聞等でご存知のことと思いますが、今年度の定期人事異動によって、５名の職員が転出することになりました。太田中での勤務年数の長短はありますが、皆がそれぞれの立場や担当で、本校の教育や太田地域のために尽力してくれました。

転出する全ての職員が残念な思いではありますが、人事異動はミッションと申します。太中生と共に過ごした日々の思い出とご協力くださった保護者や地域の方々への感謝を胸に、花の街にお別れをいたします。なお、転出する職員を含め、今年度の太中職員は、今後も秋田県の子どもたちの健全育成、教育に努めてまいります。

転出職員◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

□佐々木　葉月（本校勤務4年　神代小学校へ）



全校生徒が一番好きな場所が保健室でした。葉月先生と話したい子どもたちの数は、ケガや病気の子どもたちの数の何倍あったことでしょう？数年前の卒業生も、葉月先生に会うために相談するために何人も訪ねてきていました。身体のケアだけでなく、悩みや心のケアにも対応し、健やかな太中生を育てることに尽力していただきました。葉月先生を目指して、養護教諭になりたいと考える子どももいて、その仕事ぶりや人との関わりがキャリア教育にもなっていました。

□新田目　雅行（本校勤務4年　生保内中学校へ）

全校生徒の担任として、遠距離通勤も苦にせず、学校生活に困り感がある子どもたちのために、一人一人の願いを叶えようと親身に接してくださいました。そして、各家庭や外部の機関とも密接に連携しながら、楽しく学校に登校し、生活できるようにと尽力し、太中を牽引してくださいました。また、授業でも、太中生の国語力を大きく向上させてくださいました。新田目ファンの子どもたちがどれほどいたことでしょう。

□長沼　実（本校勤務4年　美郷中学校へ）

1A、バレーボール部の子どもたちに寄り添いながら大きな成長に導いてくださいました。数学の授業でも丁寧に、分かりやすく指導してくださり、点数はもちろん数学好きを増やすことに貢献してくださいました。1Aやバレー部員、1年生の時担任だった卒業生には、これからの道標となる（子どもたちは長沼語録と呼んでいる）長沼先生のありがたい言葉が心に残っていることと思いますし、今後の生活の中で、その意味を実感することと思います。

□三浦　朋子（本校勤務2年　西仙北中学校へ）

太田地域の小・中学生、夏以降は中仙地域の子どもたちのために栄養のバランスや子どもたちのリクエストに応えていただいたり、3年生にはスペシャル給食を準備してくださったり等、太田・中仙地域の子どもたちへの給食提供、学校での食についての授業を通して食育を推進し、太田地域を支えてくださいました。太田学校給食センター閉鎖の年の、その閉所にも尽力してくださいました。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

私、佐藤嘉弘も、校長で２年、教員として平成８年から１４年まで７年、計９年間勤務させていただき、この期に及んでも退職の実感が湧いていないのですが、３月末をもって退任することとなりました。

以前の７年、校長としての２年で何ができたのだろうかと自問自答すれどご御迷惑のかけっぱなし、お世話になりっぱなしで、子どもたちにも、保護者・地域の皆様にも、職員にも申し訳ない気持ちしか湧き出てきません。頼りない力ない教師であった私を様々フォローしていただき、そして、太田で育てていただいた感謝の思いで一杯です。

「やり遂げた、やり残したこと思い残こすことはない」と自信をもって言えれば、「後は任せた」と後輩教員に言えればいいのですが、そんな大したこともしてこず、残るのは後悔ばかりです。でも、これだけは自信をもって言えます。「最後の勤務地、退職の地が太田中学校でよかった」と。後ろ髪引かれる思いではありますが、感謝と敬愛の気持ちを胸に、ここ奥羽の山々を眺む太田の地をあとにします。そして、来年度、渋谷校長の下で、よりよい太田中が築かれることを心より祈念いたします。

本来ならば、転出職員全員が直接お目にかかってお礼を申し述べればよいところですが、そうできる状況でもなく本紙面にて失礼いたします。

また、本号で最終号のつたない学校報に、２年間お付き合いいただいたことにも感謝いたします。

最後に、転任者一同、４月以降、太田中学校、太田地域で学んだことを新任地で発揮し、太田中学校に負けないような学校づくりに努めるとともに、太田中の子どもたちの活躍に注目し、応援していきたいと思っています。本当にありがとうございました。